

話題の講義ライブ
LIVE 2013

Today's Program

アメリカの文化(I)

CHUO UNIVERSITY

中央大学



5.15.Wed. at Tama

15:00~16:30

中尾 秀博 教授

文学部 人文社会学科 英語文学文化専攻

一番近くて、一番遠い国
アメリカの文化から見える“自分”

講義の流れ

醍醐味

文化の視点からアメリカ合衆国を知る。毎回一つのトピックを設定して、大衆文化を扱っていく講義形式。
扱う題材は映画や音楽、アートなど多岐に渡る。バットマンやマイケル・ジャクソンなどを多数取り上げ、オーディオやビジュアルも豊富に活用していく。

マイケルにマドンナ……

登場人物はスーパースター

講義計画を見てみると、エルビス・プレスリーにマドンナ、バットマンや、なんとマイケル・ジャクソンまで。『アメリカの文化』で中尾先生が扱う題材は、誰もが一度は耳にしたことのあるアメリカのスーパースターやヒーローばかりだ。

「私の講義ではアメリカの、特にポピュラーカルチャーに特化した内容を行います。映画にポップス、アートなどのうち、学生が、なんとなく知って

いるものから、アメリカの文化を深く考察します。文化潮流や、流行、さらには人種差別などの社会問題など、今までは違った視点を与えていくことで、今まで自分が見てきたアメリカの文化が、まったく違ったものに見えてきます」と中尾先生。名前や作品は知っているけれど、実は自分が「なぜ知っているか」を意外と知らない。それがアメリカ文化である。

名作からアメリカを再発見

『ウェストサイドストーリー』



背景知識を知りながら観ると、驚くほどにさまざまな文脈が見えてくる。例えば、登場人物のアルバイト風景から当時の移民における貧しい境遇がわかり、人物の名前の呼ばれ方一つで、アイデンティティをどの国に置いているかもわかるのだ。

「例えば社会の底辺に生きている少年が登場します。母は薬物中毒で、父はアルコール依存症。でも、そこで彼はネガティブになるわけではなくて、『俺がグレたっていうのがいいでしょ?』と、時に笑い飛ばしていますね。これが社会的にはネガティブでありながら、マインドとしてはポジティブになれるという、アメリカの魅力であり、それを見事に描き出した『ウェストサイドストーリー』の秀逸なところだ」と中尾先生。

中尾先生は一つの映画から、アメリカそのものを理解する知識を自由自在に引き出していく。受験で丸暗記していただけのアメリカ史が、生き生きと動き出す瞬間には、興奮を覚える。

VOICES 学生の声
of University Students

内田 洋介さん(左)

文学部 人文社会学科(英語文学文化専攻)3年
この講義をきっかけに、アメリカ文化がさらに好きになりました。例えば『紳士は金髪がお好き』という映画に出ているマリリン・モンローが好きなのですが、先生の講義を通して、文化の背景を知ることが、よりおもしろさも深まります。自分の好きなアメリカ文化を、なぜ好きだと思うかを知識ベースで話して、意見を交換できることは楽しいですね。

桑原 穂奈美さん(右)

文学部 人文社会学科(英語文学文化専攻)4年
今はアメリカの同性婚について卒業論文を書いています。イギリスに留学したときに、LGBT(バイセクシャルやレズビアンなどセクシャルマイノリティを指す)のパレードを見て、そのオープンマインドな雰囲気に興味を持ち、アメリカの状況を歴史・法律的に調べてみたいと思うようになりました。

アメリカの文化を知り
日本人としての自分を試す

日本の国歌のほかに、

生は話す。

聴いてすぐに国歌だとわかるのはアメリカ国歌かもしれない。しかし、歌詞の意味についてきちんと話せる人は少ないだろう。アメリカというのは、本当に日本にとって、一番身近でありながら、理解できていない部分が多い国なのだ。

「講義では、実際にアメリカ国歌を聴いて考えてもらいます。なぜ9・11の時に、アメリカ国歌が歌われなかったのか。それは独立戦争を勝ち取ったという歌だからです。アグレッシブすぎて、当時のムードに相応しくなかったわけです。では日本の『君が代』はどうでしょうか? そんな投げかけもたくさんしていきます」と中尾先生。



「アメリカ文化の講義ではありますが、私は文化を考える習慣こそを身につけてほしいと思っています。アメリカのカッコいいところも、カッコ悪いところも知って、その上で自分がどんな“私論”を持ち、日本人としてどんな“試論”ができるのか。それを試してもらいたい」、中尾先生はこう講義を締めくくった。

中央大学

法学部

経済学部

商学部

理工学部

文学部

総合政策学部

【沿革・歴史】

1885(明治18)年、東京府神田区神田錦町に英吉利法律学校として創設
1903年 社団法人東京法学院大学が設置認可され専門学校令により東京法学院大学と改称
1905年 校名を中央大学と改称し、経済学科を新設
1909年 新たに商業学科が設けられ、法学、経済学、商学の3学科を有する
1920年 大学令による中央大学の設立認可を受け、法学部・経済学部・商学部・大学院・大学予科を擁する旧制大学の体系が整えられる
1949年 学制改革にともない新制大学が発足、工業専門学校を廃して工学部を新設
1951年 文学部および新制大学院を設置
1978年 文系4学部(法・経済・商・文)が多摩校地へ移転。理工学部は後楽園キャンパスを増築。
1985年 創立100周年
1993年 総合政策学部を多摩キャンパスに新設
2000年 市ヶ谷キャンパスを開校
2002年 国際会計研究科(アカウティングスクール)を開校
2004年 法科大学院(ロースクール)を開校
2008年 後楽園キャンパスに戦略経営研究科(ビジネススクール)を開校

資料の請求および
お問い合わせ先URL <http://www.chuo-u.ac.jp/>
入試課 TEL:042-674-2121
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

【オープンキャンパス情報】

◆多摩キャンパス(文系学部対象)
2013年7月21日(日)、7月28日(日)、8月4日(日) 10:30~15:00
Program: 中大ガイダンス、学部別ガイダンス、模擬授業、個別相談、キャンパスツアーなど

◆後楽園キャンパス(理工学部対象)
2013年7月21日(日)、8月3日(土)、10:30~15:00
Program: 理工学部ガイダンス、学科別ガイダンス、模擬授業、研究室公開、個別相談など

※参加無料、事前申し込みは不要です。
※プログラムは変更になる可能性があります。変更がある場合はHP上でお知らせいたします。

【遠方から参加される皆さんへ「お試し体験宿泊」のご案内】
遠方から、中央大学オープンキャンパスにご参加いただく皆さまへの宿泊特典です。
1泊目無料(朝食夕食つき)、2泊目より4,800円からご提供。
※詳細は、東仁学生会館まで。

参照サイト:http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/admission/e03_j.html

なか お ひでひろ

中尾 秀博 先生

・中央大学文学部教授
・東京大学大学院人文科学研究科英語英米文学専攻博士課程中退
・専門分野は環太平洋地域の英語圏文学・文化
・主な研究テーマは南半球のポストコロニアル・ナショナリズム
および環太平洋地域の映像表象

資料請求は簡単!

本紙に掲載した大学(私立大学のみ)の案内資料は、P36のハガキ、または東進のウェブサイトwww.toshin.comから請求できます。